

# 令和2年度事業報告書

公益財団法人日本チャリティ協会

# 目 次

I	公益事業関係	2
1	障害者関係事業	2
	(1) 第35回東京都障害者総合美術展	2
	(2) 東京都障害者休養ホーム事業	3
	(3) 第40回「障害者週間」記念の集い・ふれあいフェスティバル	4
	(4) 第37回障害者のためのふれあいコンサート	4
	(5) 第35期パラアートスクール（障害者のカルチャースクール）	4
	(6) パラアート国際交流事業	6
	(7) 明治神宮例祭奉祝「奉納第79回全日本力士選士権大会」への招待事業	7
2	高齢者関係事業	7
	(1) 第22回クプナ・フラ・フェスティバル	7
	(2) 第25回シニアコーラス・TOKYO・フェスティバル	8
	(3) 高齢者のはつらつカラオケコンクール	9
II	共催・後援・協力事業	8
	(1) 第54回スポーツの集い	8
	(2) 第57回東京都老人クラブ芸能大会	9
III	東京都福祉サービス第三者評価	9
IV	法人の運営	10
1	理事会・評議員会等	10
2	後援会等	11

## I 公益事業関係

### 1 障害者関係事業

#### (1) 第35回東京都障害者総合美術展

障害者が日頃からの研鑽を積み重ねて創作した作品を発表する機会を通じて、障害者が持つ芸術文化的能力を広く社会に披露し、その能力を基にした自立と社会参加を促進することを目的に、毎年開催している。

主 催：東京都

主 管：日本チャリティ協会

期 日：令和2年9月2日（水）から9月6日（日）まで（5日間開催）

（入選作品写真審査：8月3日（月）・5日（水）都庁会議室）

（入賞作品審査会：8月31日（月）於：東京都社会福祉保健医療研修センター）

時 間：午前10時から午後9時まで（最終日は午後4時閉会）

場 所：西武池袋本店7階特設会場

内 容：

募集方法：公募（都内在住の障害者）

募集内容：絵画・造形・書・写真

表彰：東京都知事賞（最優秀賞1点、優秀賞2点、優良賞5点、奨励賞5点、努力賞5点）、日本チャリティ協会会長賞1点、審査員特別賞1点

計20点

応募点数：絵画366点・造形83点・書65点・写真40点 計554点

（前年度 計620点）

入選展示数：180点（前年度200点）

併設：「2020パラアートTOKYO国際交流展」作品20点展示

審査員：建畠哲、友永詔三、堀吉光、板見浩史、島倉晋弥、高木金次

表彰式：感染症拡大防止の観点から中止（東京都ウェブ上に受賞者インタビュー記事を掲載）

来場者：1,584名（前年度2,732名）

(2) 東京都障害者休養ホーム事業

障害者(児)が、家族や仲間とくつろぐことができる東京都指定の保養施設を利用したとき、その宿泊利用料の一部を助成し、障害者及び介助者の豊かで生きがいのある生活を実現することを目的にした制度で、東京都からの委託を受けて利用助成金の清算業務等を実施した。

主 管：東京都

管 理：日本チャリティ協会

受託期間：令和2年4月から令和3年3月まで

利用対象：都内在住の障害者及び付添者

受託内容：休養ホーム利用申込、相談及び施設利用料助成金精算業務

年間利用者

区分		令和2年度	令和元年度	平成30年度
利用件数		775件	2,076件	2,596件
利用者数		2,383名	14,535名	18,024名
内 訳	身体障害	1,442名	5,209名	6,763名
	知的障害	488名	8,068名	9,605名
	精神障害	453名	1,258名	1,656名

指定施設：(数字) は都指定施設の数 合計 34 施設(前年度 32 施設)

北海道	(1)	ピュアフィールド風曜日
東北方面	(2)	湖畔のホテルクオレ、そば庵しづか亭
常磐・関越方面	(11)	いこいの村潤沼、かんぼの宿／大洗・塩原、冬桜の宿神泉、ガストホフエール、湯沢ニューオータニ、ホテルエフ、ニューグリーンピア津南、まついだ森の家、休暇村奥武蔵、なかが和苑
房総方面	(2)	かんぼの宿／鴨川・旭
中央線・信州方面	(7)	かんぼの宿／青梅・石和、富士レークホテル、ペンション山ぼうし、ペンションさゆ〜る、旅館はくら、ライフクオリティカザ
伊豆・箱根方面	(9)	すばる、箱根高原ホテル、ペンションひゅっかり、ウェルカムインサニーステップ、かんぼの宿／熱海・焼津・知多美浜、埼玉県伊豆潮風館、サポートイン南知多
関西方面	(2)	ホテルビナリオ嵯峨嵐山、神戸ポートピアホテル

(3) 第40回「障害者週間」記念の集い・ふれあいフェスティバル

昭和56年に開催した「国際障害者年ふれあいフェスティバル」を契機にして、障害者を取り巻く問題について、都民の理解と認識を深めることを目的に、毎年開催している。

主 催：東京都、日本チャリティ協会

後 援：厚生労働省

期 日：令和2年12月7日（月）

場 所：東京都庁5階大会議場

時 間：午後1時から午後3時10分

令和2年度は、感染症拡大防止に関連し東京都の大規模イベント自粛の方針により開催中止となる。

(4) 第37回障害者のためのふれあいコンサート

障害者やその家族などを対象に、オーケストラの演奏によるクラシック音楽等を鑑賞する機会を提供することによって、障害者の積極的な社会参加を促進し、豊かで生きがいのある暮らしを実現することを目的として、毎年開催している。

主 催：東京都、日本チャリティ協会、東京都交響楽団

期 日：令和3年3月7日（日）

場 所：新宿文化センター大ホール

令和2年度は前年度に続き、感染症拡大防止に関連した東京都の大規模イベント自粛の方針により開催中止となる。

(5) 第35期パラアートスクール（障害者のカルチャースクール）

障害者の自立と社会参加への支援及び障害者が持つ芸術文化に関する潜在的能力の開発と育成を目的に、各界より実績のある作家を講師として実施した。また、豊島区の「としまアート教室」について、運営を受託された。

主 催：日本チャリティ協会

期 日：令和2年4月から令和3年3月まで（実技指導 年18回）

場 所：東京都障害者福祉会館

内 容：全4コース／マンガ・イラスト、一般絵画 A・B、書道

講 師：横川永鷺、石渡鷺遊、白木ゆり、田部井月四、堀吉光、板倉知恵、八木道夫、タナカミノル

### ○開講式

感染症拡大により4月5日(日)に予定していた開講式は取りやめとし、各受講者には予定表、担任講師コースカリキュラムを郵送した。

受講者：

コース	第35期	第34期	第33期
マンガ・イラスト	9名	9名	12名
一般絵画 A	14名	16名	16名
一般絵画 B	15名	22名	21名
書道	13名	17名	15名
合計	51名	64名	64名

### ○作品展

期 日：令和3年3月25日(木)～28日(日)

場 所：エコギャラリー新宿

内 容：パラアートスクール生徒の作品を展示

### ○修了式

35期「パラアートスクール」の修了式は三密を避けて2部に分けて行った。

期 日：令和3年3月21日(日)

時 間：10時30分～11時15分－Aマンガ・C書コース

11時30分～12時15分－B・D絵画コース

場 所：東京都障害者福祉会館

内 容：主催者挨拶(日本チャリティ協会常務理事)

修了証書及び記念品の授与

修了証書授与者

コース	第35期	第34期	第33期
マンガ・イラスト	7	8名	11名
一般絵画 A	9	14名	15名
一般絵画 B	14	20名	20名
書道	11	16名	14名
合計	41	58名	60名

皆勤賞授与：感染症拡大、緊急事態宣言により中止

### ○豊島区「としまアート教室」の運営

期 日：令和2年8月から令和3年2月まで

内 容：豊島区障害者施設を利用した 10 回の連続講座（コロナ禍により 6 回）に講師を派遣。13 名の受講者が各自で決めたテーマに沿って制作、作品は豊島区主催の第 14 回美術展「ときめき創造展」（令和 3 年 3 月）に出品予定であったが新型コロナウイルス感染拡大により展覧会は中止となったが WEB にて開催された。

#### （6）パラアート国際交流事業

7 回目の国際展である今回は、特に東京 2020 オリンピック・パラリンピックを記念して「障害者のスポーツ」とともに「障害者の文化」の重要性を「パラアート」という呼称の国際的周知とともに、障害者の幅広い活動とその作品の社会的な認識の国際的拡大を図り、併せて諸外国の障害者の文化交流を支えて芸術文化の育成に寄与することを目的に「東京都障害者総合美術展」と連動して感染症対策を徹底のうえ開催した。37 の国・地域から選出した優れた絵画、書道作品 268 点の個性ゆたかなバラエティに富んだ作品は国際色も表現され、来場された多くの方々に感動を与え、称賛を頂いた。感染症の影響で来日、来場いただけない方々に、また世界に向けて、WEB 上のパラアートオフィシャルページ [www.paraart.jp](http://www.paraart.jp) において、2020 バーチャルギャラリー <https://virtualgallery.paraart.jp/2020/> を開設。会期終了後も全作品の鑑賞と記念シンポジウムの視聴ができるよう継続掲載中。

#### <2020 パラアート TOKYO> 第 7 回国際交流展

（主催）日本チャリティ協会・東京都

（開催日時） 令和 2 年 8 月 19 日（水）～23 日（日）

（開催場所） 東京芸術劇場 ギャラリー 1・2

（来場者数） 延べ 1,108 人

（作品展示） 268 点（応募数 主に国内より 583 点、外国は主に団体推薦）

絵画作品 ・日本 123 点 ・児童 28 点 ・海外 85 点

書作品 ・日本 20 点 ・中国 5 点 ・韓国 5 点 ・児童 2 点

（参加国） 35 か国 2 地域（香港、スコットランド）

#### <記念シンポジウムの開催> 無観客にて開催（バーチャルギャラリーで配信）

（主催）日本チャリティ協会・豊島区

「日本の障がい者アーツの軌道 そして、未来へ」

（開催日時） 8 月 19 日 14 時～16 時

（開催場所） 豊島区庁舎内 区議会議場

## シンポジスト

1. 建畠 哲（多摩美術大学 学長）2. 高野之夫（豊島区長）3. 山下 浩（山下清作品管理事務所 代表）4. 貝谷嘉洋（NPO法人日本バリアフリー協会 代表理事）

<第35回東京都障害者総合美術展の特別展へのパラアート20作品の展示>

（開催日時）令和2年9月2日（水）～6日8（日）10時から21時まで

（開催場所）西武池袋本店7階催事場

<バーチャルギャラリー>の開設

WEBに2020バーチャルギャラリー <https://virtualgallery.paraart.jp/2020/>を開設し、会期終了後も全作品の鑑賞と記念シンポジウムの視聴ができるよう継続掲載した。

### （7）明治神宮奉納「第79回全日本力士選士権大会」招待事業

相撲力士の取組を観戦する機会に恵まれない障害者を招き、伝統と技の世界を体験させたいとの主催者の意向を受けて、全日本力士選士権大会の招待事業を毎年実施している。

主 催： 明治神宮

協 力： 日本相撲協会、日本チャリティ協会（昭和56年第41回から協力）

期 日： 令和2年10月初旬予定

時 間： 午後を予定

場 所： 両国国技館

令和2年度は、感染症拡大防止に関連し主催者の大規模イベント自粛の方針により全日本力士選士権大会自体が開催中止となる。

## 2 高齢者関係事業

### （1）第22回クプナ・フラ・フェスティバル

中高年者グループによる質の高いフラダンスの発表の場を提供し、中高年者の文化活動の促進と親睦及び健康の維持増進等を図り、明るく元気な高齢社会づくりに参与することを目的に毎年開催している。

主 催： 日本チャリティ協会

後 援： ハワイ州観光局、東京都、全国老人クラブ連合会、東京都老人クラブ連合会（予定）

期 日： 令和2年6月20日（土）



場 所：中野サンプラザホール

令和2年度は、感染症拡大防止に関連し大規模イベントが自粛されている状況を鑑み、開催中止とした。

### (2) 第25回シニアコーラス・TOKYO・フェスティバル

高齢者が日頃積み重ねたコーラス活動の成果を競うとともに、参加者相互の理解と親睦を深めることによって高齢者の積極的な社会参加を促進し、より豊かで充実した文化生活の実現と高齢者福祉の増進を図ることを目的にして毎年開催している。

主 催：日本チャリティ協会 東京都老人クラブ連合会

後 援：厚生労働省 文部科学省 東京都 全国老人クラブ連合会(予定)

期 日：令和3年1月7日(木)

時 間：午前10時から午後7時まで

場 所：東京オペラシティコンサートホール

令和2年度は、感染症拡大防止に関連し大規模イベントが自粛されている状況を鑑み、東京都老人クラブ連合会と協議の上、開催中止とした。

### (3) 高齢者のためのはつらつカラオケコンクール

高齢者が日頃から積み重ねた歌自慢の成果を競うとともに、参加者相互の理解と親睦を深め、生きがいと積極的な社会参加を促し、豊かで充実した文化生活を送ることのできる高齢者福祉の増進を図ることを目的に毎年開催している。

主 催：各地区老人クラブ連合会他

共 催：日本チャリティ協会

後 援：東京都老人クラブ連合会

令和2年度は、感染症拡大防止に関連し主催者の大規模イベント自粛の方針により開催中止となる。

## II 共催・後援・協力事業

### (1) 第54回スポーツの集い

東京都障害者スポーツ大会の競技部門の1つとして、在宅及び施設等を利用している重度の知的障害者(児)とその家族や関係者を対象に、スポーツに触れる機会を提供することを目的として開催される「スポーツの集い」において、アトラクションの企画運営の協力を行う。

主 催：東京都障害者スポーツ協会、東京都、NHK厚生文化事業団

後 援：特別区長会 東京都市長会 東京都町村会 日本チャリティ協会他予定  
期 日：令和2年9月予定  
時 間：午前9時から午後5時までを予定  
場 所：駒沢オリンピック公園総合運動場体育館を予定  
内 容：アトラクションのプロデュースに協力

令和2年度は、感染症拡大防止に関連し「スポーツの集い」がオンライン開催となり、アトラクションは中止となる。

## (2) 第57回東京都老人クラブ芸能大会

各地区老人クラブ（区市町村単位）が健康増進及び会員相互の交流と親睦のために取り組んでいる。

主 催：東京都老人クラブ連合会  
後 援：日本チャリティ協会他  
期 日：令和2年9月予定

令和2年度は、感染症拡大防止に関連し主催者の大規模イベント自粛の方針により開催中止となる。

## III 東京都福祉サービス第三者評価

高齢者、障害者福祉施設等のサービスを、事業者・利用者いずれにも利害関係のない第三者の立場から、専門的かつ客観的に、サービスの内容や質、マネジメントの力などを評価する事業であり、協会所属の評価者により幅広い福祉サービスの評価を実施、東京都福祉サービス評価推進機構を通じて、利用者への確かな情報を提供している。

評価実施件数：36件（前年度35件）

《福祉サービス分野別内訳》

高齢者福祉サービス分野	6件
障害者（児）サービス分野	23件
児童・生活保護等のサービス分野	6件
利用者調査	1件

評価従事評価者数：25名（協会登録：主たる評価者14名、従たる評価者11名）

## IV 法人の運営

### 1 理事会・評議員会等

#### (1) 理事会の開催

##### ①令和2年度第1回理事会

期 日：令和2年6月5日（金）

場 所：感染症拡大防止の観点より「書面による会議」方式で開催

内 容：

議事案件

ア. 令和元年（平成31年）度事業報告案について

イ. 令和元年（平成31年）度決算報告案について

協議報告案件

ア. 定時評議員会の開催について

イ. パラアート関連事業、事務局業務執行報告について 他

##### ②令和2年度第2回理事会

期 日：令和2年11月9日（月）

場 所：感染症拡大防止の観点より「書面による会議」方式で開催

内 容：

議事案件

ア. 経理規程の改定について

イ. 役員等の報酬規程の改定について

カ. 賃金規程の改定について

協議報告案件

ア. パラアート関連事業、事務局業務執行報告について 他

##### ③令和2年度第3回理事会

期 日：令和3年3月29日（月）

場 所：感染症拡大防止の観点より「書面による会議」方式で開催

内 容：

議事案件

ア. 令和3年度事業計画について

イ. 令和3年度事業計画について

ウ. 役員等の報酬規程の改定について

協議報告案件

ア. 事務局業務執行報告について 他

#### (2) 評議員会

##### ①定時評議員会

- 期 日：令和2年6月12日（金）  
 場 所：感染症拡大防止の観点より「書面による会議」方式で開催  
 内 容：  
 ア．令和元年（平成31年）度事業報告案について  
 イ．令和元年（平成31年）度決算報告案について  
 協議報告案件  
 ア．パラアート関連事業、事務局業務執行報告について

### (3) 監事監査の実施

- 期 日：令和2年5月29日（金）  
 場 所：感染症拡大防止の観点より個別に監事を訪問して行う  
 内 容：令和元年（平成31年）度決算審査について

## 2 後援会等（通年）

協会の活動を支える後援会等の充実を図り、障害者・高齢者ならびに福祉関係者やボランティアを音楽、芸能スポーツ等の催物に招待、会員の拡充につなげた。

### (1) 「クォーターニュース」の発行 各号2,000部

区分	報 告	特 集
2021-Vol.108	会長.副会長年頭挨拶	パラアート2020 TOKYO 第7回国際交流展 第35回東京都障害者総合美術展 他

- (2) 後援会会員 60名（令和3年3月31日現在数）  
 賛助会員 25名（令和3年3月31日現在数）

### (3) ボランティアの協力支援（通年）

本協会が事業を推進していく上において、ボランティアの協力は欠かせないものとなっており、その組織化を図っている。

主な分類：協会のイベント参加者並びに企業OB、シニアボランティアクラブ、自薦の有志

参加事業：障害者総合美術展、パラアート展、パラアート スクールなどの各種イベント・教室の受付、会場整理、アンケート調査などの発送、パソコン入力、ビデオ・写真撮影 等